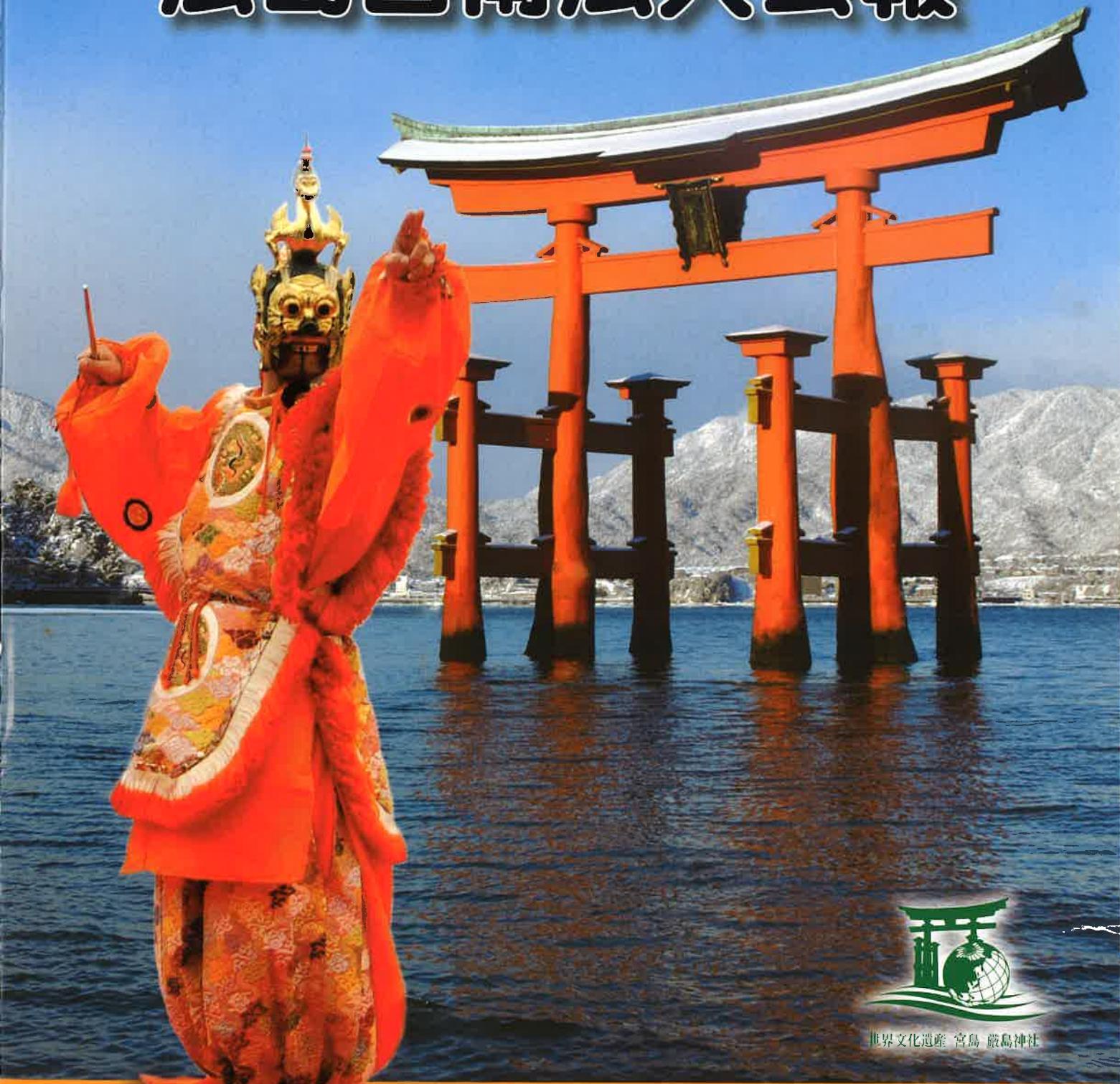


公益社団法人
広島西南法人会報



世界文化遺産 宮島 厳島神社



新春号

令和6年2月発行
第74号



公益社団法人
広島西南法人会報
第74号

新春対談	1
新年互礼会	3
新春講演会	5
年男・年女	6
税制改正要望書の提出	7
税制改正に関する提言	7
国税局長講演会	8
新設法人説明会	8
親睦ゴルフ大会	8
納税表彰	9
年末調整説明会	9
第39回法人会全国大会	10
五日市高校書道部 書道パフォーマンス	10
租税教室	11
支部だより	13
女性部会	15
青年部会	17
青年・女性部会合同署長講演会	20
大森法人会	21
ふるさとの祭り(宮島鎮火祭)	22
会員企業紹介	23
税務署からのお知らせ	25
県税事務所からのお知らせ	27
新会員紹介	28
新任のご挨拶	28
事務局日誌	29
編集後記	29
税に強い経営者が次世代を支える!	32

法人会の理念

法人会は税のオピニオンリーダーとして企業の発展を支援し地域の振興に寄与し国と社会の繁栄に貢献する経営者の団体である。

新春対談



中村会長



廿日市税務署長

城 明男 氏

司 会 新年あけましておめでとうございます。
本年も、広報委員会で、「新春対談」を企画
しましたので、よろしくお願ひします。

まず、城署長が廿日市税務署長になられて約
半年が過ぎましたが、どのように感じておられ
ますか。

城 署長 広島西南法人会会員のみなさまには、新しい
年を健やかにお迎えになられたことと存じます。
心よりお喜びを申し上げます。また、中村会長
をはじめ会員のみなさまの、税務行政に対する
深い理解と格別なご協力のお蔭をもちまして、
円滑に税務行政を運営できておりますことに對
し、深甚なる感謝を申し上げます。また、各支
部が互いに交流を深め、それぞれの事業の発展
と管内の納税環境の充実に向けて、しっかりと
した活動をされていることにも敬意を表す次第
です。

昨年5月にCOVID-19が5類に位置付けられ
たことで、各種会合のほか、ボウリング大会や
アーチェリー、野球教室などでご一緒に、相互
の信頼関係を醸成する機会を数多くいただきました
とともに、副署長時代以来の旧知の方々との交流
ができましたことは、私の心強い支えとなっ
たことは間違いたりません。昨年10月で満60歳
を迎え、いよいよ今年が退職の年となりました
が、締めくくりの地がこの廿日市税務署である

ことの喜びが、新年を迎えるに当たり心の底か
ら湧き上がってきてています。

着任以来、管内を回り、会員のみなさまのお
力によって、自然の豊かさの中で、伝統と新し
さが共存する、世界に向かって広く窓口を開い
た素晴らしい地域であることを、新ためて実感
しています。

司 会 新年にあたり、今年の抱負をお聞かせいただ
けますか。

城 署長 今年の抱負は、「署長としての職務を全うす
る」ことに尽きますが、廿日市税務署管内を預
かる署長としての私の役割は、管内の納税者の
みなさんが安心・安全に生活できるよう、納税
環境の面から地域を支えることであると考えて
います。

その役割を果たすためには、税務署と法人会
のような関係民間団体、直接的に納税者と関わ
る税理士や商工会議所・商工会などが、協働し
ていくことが大切であると思います。

国税庁が、昨年公表した「税務行政の将来像
2023」には、「事業者のデジタル化の推進」が
掲げられていますが、このことには、一面的な
意味合いとして税務行政の効率化の要素が含ま
れます。

しかし、多くの方がお気づきのとおり、社会
の本質的なところでのデジタル化の遅れによる

さまざまな歪の解消は喫緊の課題であり、「e-Taxの利用促進」も、その課題解決の一つの役割を担うものでなければなりません。私どもが「納税者の自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」という使命を果たすことがそういったことにつながるよう、関係民間団体や各種の指導機関等と連携していくことが必須であると考えています。

今、廿日市税務署では、キャッシュレス納付の推進を課題の一つとして取り組んでいますが、納付手続きの利便性を高めることも、デジタル化推進の一つであり、個人の振替納税と同様の機能を有する「ダイレクト納付」の利用を呼び掛けられています。まずは、ダイレクト納付を正しく理解していただくことが取り組みの第一歩となりますが、届け出を済ませておけば、e-Taxで申告する際にボタンを一つクリックするだけで、納期限に口座から引き落としになるような機能も4月からスタートします。

「デジタル化の推進」が納税者のための取り組みであることなど、本質的なところをご理解いただけるよう取り組んでいるところですが、その成果を実感することができれば、42年余りの税務署生活を、満足しながら締めくくることができるでしょう。

司 会 それでは、中村会長、抱負をお願いします。

中村会長 昨年6月に、会長を拝命致しました。私が、29歳の時に、法人会の青年部設立準備委員会に参加したのが始まりで、約35年の間を法人会の中で、色々な委員会及び担当をさせていただきましたが、会長をさせていただくようになって、改めて感じることは、まだまだ知らない活動及び取り組みが多くあるという事です。

法人会は、「健全な納税者の団体」であるとともに「よき経営者を目指すものの団体」とした基本方針のもと活動を行っています。廿日市税務署及び関係諸機関との連携をはかり、税制の提言や次代を担う児童への「租税教室」など具体的な活動も積極的に実施していくと考えています。また、法人会の活動は楽しいと思ってもらえる様な取り組みを行い、会員同士

の情報交換や親睦を今まで以上に注力していかたいと考えています。そして、一緒に活動してもらえる仲間をできる限り多く増やしたいと思っています。

今年の3月には、広島西南法人会の「青年部会創設35周年記念式典」が開催されますので、大成功で終わることを願っております。

また、昨年度まで県連の厚生委員長を務めておりましたので、法人会の貴重な財源となっております保険三社の大型保証制度にも頑張って取り組んでいこうと考えております。

今年も、「地域に貢献し魅力ある法人会」を目指し、「地域に求められる法人会」をめざして活動してまいりますので、ご支援ご協力をよろしくお願い致します。

司 会 法人会として、公益を念頭に置いた社会貢献活動や租税教室活動をこれからも継続していくますが、署長は、法人会の活動についてどのように感じておられますか。

また、法人会活動や会員に対して望むことがあればお願いします。

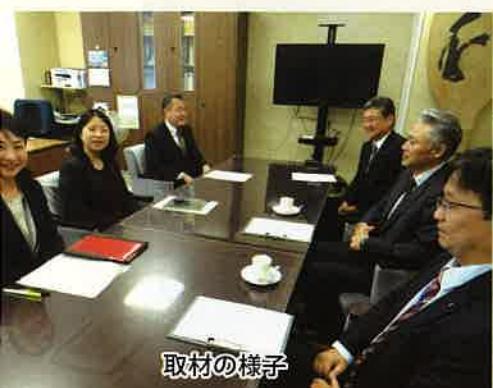
城 署長 かつて、税務行政の四本柱は、「指導」「広報」「相談」「調査」と言われていました。

税務署の職員の多くは「調査」に携わっていますが、多くの納税者の方が善良な納税者であるのですから、本当に大切なことは、一人ひとりの納税者が安心して申告や納税を正しく行うことができる環境の維持・整備であると、私は考えています。

法人会の租税教室への講師派遣などの社会貢献活動や会員への情報提供は、まさに、納税環境の充実に資するものであり、税務行政の本当に大切な部分を支えていただいております。

これからも、管内納税者のみなさんが、正しく税を理解し、納税義務を全うできるよう、さまざまな活動を継続していただくことを、お願いしたいと思います。

そして、改めまして、心よりお礼を申し上げたいと思います。



新年互礼会

令和6年1月19日（金）安芸グランドホテルに於いて新年互礼会が開催されました。

中村会長の年頭の挨拶に始まり、城税務署長、入山大竹市長の来賓挨拶、村上廿日市副市長の乾杯で、懇親会はスタートしました。

講演会講師の清宗頭取と秘書の正広様にも引き続きご臨席いただきました。頭取の気さくなお人柄が会員の皆様にも伝わり、ご挨拶に行かれた方もたくさんいらっしゃいました。

新年の懇親会とあって、終始和やかな雰囲気の中で終焉しました。



ことはじめ祭



ことはじめ祭

互礼会のようす



中村会長 年頭の挨拶



城廿日市税務署長 来賓挨拶



入山大竹市長 来賓挨拶



新春講演会

講師：広島銀行頭取

清宗一男 氏



松本副会長挨拶



令和6年1月19日(金)安芸グランドホテルに於いて会員一般併せて147名が参加された中、新春講演会を開催いたしました。

講師には我々の一番身近なステークホルダーである地場の金融機関から広島銀行頭取の清宗一男氏をお招きし、「私の立場から見た変化(地域経済・経営課題など)」の演題で入行の時から2022年の頭取就任、現在に至るまでの職場環境、地域経済、社会情勢の変化を自己の体験を交えてお話くださいり、それらの変化から生じた地域の諸問題とそれに対応する方向性についてお話しくださいました。

人的資源の不足、地域経済の伸び悩み、観光消費の伸び悩み、後継者問題など、我々が今直面している経営環境の問題の解決の道筋について、私たち経営者に寄り添って言及してくださいました。お話の最後まで頭取のお人柄があふれた、地域を勇気づける講演会でした。

(広報委員：山松哲平)



村上副会長謝辞



講演会の様子



講演会の様子



令和6年 辰年 年男・年女



- ①好きな言葉
- ②今年の抱負



株式会社A & C
代表取締役会長
滝 口 義 明
(大野支部)

①私の辞書に不可能は無い（若い時）
皆の幸せが私の幸せ（現在）
②今年84歳。これまで何事も思いどおりに出来、申し分無い人生を送っています。
皆様のおかげと感謝しています。これから
のライフワークとして、経験を生かした
コンサル的な仕事と、一生の趣味を確立してゆきます。



用品名酒センター株式会社
代表取締役
清 水 美和子
(五日市支部)

①過去の失敗を笑いにできる人生を目指せ
②あけましておめでとうございます。
私もついに「赤いちゃんちゃんこ」を着る歳を迎えました。私が生まれた時の干支「甲辰」に還った2024年。
もう一度赤ちゃんに戻った気持ちで、初々しく素直に頑張りたいと思います。
本年もどうぞよろしくお願ひいたします。



藤和産業株式会社
取締役
藤 本 誠 也
(大野支部)

①どんなに悔いても過去は変わらない。
今、現在に最善を尽くす。
②今年は自身の新たなスキルを磨き、弊社
のご利用者様へ期待を超えるサービスの
提案に果敢に挑戦します。
また、今ある人間関係を大切にして自分
と組織の持続的な成長に努めます。



住空間ykhome株式会社
代表取締役
亀 岡 洋 海
(五日市支部)

①いいあんぱい。
(絶妙なバランス具合を保つ)
②昨年、家と事務所を新築しまして大借金
からのスタートとなります。第2の人生
の一歩として今年からもバリバリと、仕
事に陸上にと頑張っていきたいと思いま
す。



税制改正要望書

「令和6年度税制改正に関する提言」を令和5年11月24日に堀野廿日市副市長、入山大竹市長へ提出しました。



入山大竹市長

令和6年度税制改正に関する提言(重点項目・地方関係)

I. 税・財政改革のあり方

- 財政健全化は国家課題であり、本格的な歳出・歳入の一体改革を進めることが重要である。歳入では安易に税の自然増収を前提とすることなく、また歳出については聖域を設けずに分野別の具体的な削減・抑制の方策と工程表を明示し、着実に改革を実行するよう求める。
- 行政改革を徹底するに当たっては、地方を含めた政府・議会が「まず隗より始めよ」の精神に基づき自ら身を削ることが肝要である。直ちに明確な期限と数値目標を定めて改革を断行するよう強く求める。
- マイナンバー制度について、政府は国民の不安を払拭するために、制度の運用に当たっては個人情報の漏洩、第三者の悪用を防ぐためのプライバシー保護などが担保される措置を徹底することが重要である。そして制度の意義や利便性について改めて丁寧に説明し理解を求めていかなければならない。

II. 経済活性化と中小企業対策

原材料をはじめとした物価の高止まりは我が国経済、とりわけ中小企業に大きな重荷となっている。いまだにコロナ禍による打撃を引きずっているところも少なくない。中小企業は地域経済と雇用の担い手であるだけでなく、我が国経済の礎である。健全な経営に取り組んでいる企業が立ちゆくよう実効性ある支援をすること。

III. 地方のあり方

地方活性化戦略では、地方自身がそれぞれの特色や強みをいかした活性化策を策定し地域の民間の知恵と工夫により、新たな地場技術やビジネス手法を開発していかねばならない。また自治体側は自らの責任で必要な安定財源の確保や行政改革を企画・立案し実行するなど、自立・自助を基本理念とすることが肝要である。

IV. 租税教育の充実

税は国や地方が国民に供与する公共サービスの対価であり、国民全体で等しく負担する義務がある。また、税の適正な納付はもちろんのこと、その使途についても厳しく監視することが極めて重要である。しかしながら、税の意義や税が果たす役割を必ずしも国民が十分に理解しているとは言えない。学校教育はもとより、社会全体で租税教育に取り組み、納税意識の向上を図っていく必要がある。

V. 地方税関係

1. 固定資産税の抜本的見直し

令和5年の全国の公示価格は、全用途平均・住宅地・商業地とも2年連続で上昇し、上昇率が拡大している。都市計画税と合せて評価方法および課税方式を抜本的に見直すべきである。

また、固定資産税は賦課課税方式であり、納税者自らが申告するものではないことから、制度に対する不信感が一部見受けられる。地方自治体は、税の信頼性を高めるためのさらなる努力が必要である。

- (1) 商業地等の宅地を評価するに当たっては、より収益性を考慮した評価に見直す。
- (2) 家屋の評価は、経過年数に応じた評価方法に見直す。
- (3) 債却資産については、納税者の事務負担軽減の観点から、申告対象外となる「少額資産」の範囲を国税の中小企業の少額減価償却資産(30万円)にまで拡大するとともに、賦課期日を各法人の事業年度末とすること。また、諸外国の適用状況等を踏まえ、廃止を含め抜本的に見直すべきである。
- (4) 固定資産税の免税点については、平成3年以降改定がなく据え置かれているため、大幅に引き上げる。
- (5) 国土交通省、総務省、国税庁がそれぞれの目的に応じて土地の評価を行っているが、行政の効率化の観点から評価体制は一元化すべきである。

2. 超過課税

住民税の超過課税は、個人ではなく主に法人を課税対象としているうえ、長期間にわたって課税を実施している自治体も多い。課税の公平を欠く安易な課税は行うべきでない。

3. 法定外目的税

法定外目的税は、税の公平性・中立性に反することのないよう配慮するとともに、税収確保のために法人企業に対して安易な課税は行うべきではない。

VI. 森林環境税

令和6年度から施行される森林環境税について、現在、先行して別の財源を使って地方自治体に配分(令和5年度は500億円)されているが、その半分が使い残され基金として積み立てられているとの指摘がある。これでは税が有効に活用されているとは言い難く、配分方法のあり方など、制度自体を抜本的に見直すべきである。

*以下、各県・市町村の実情に合わせて要望の実施をご判断ください

◆事業所税の廃止

市町村合併の進行により課税主体が拡大するケースも目立つ。事業所税は固定資産税と二重課税的性格を有することから廃止すべきである。



令和5年度 広島国税局長講演会

寺田広紀 広島国税局長

令和5年10月27日（金）
ANAクラウンプラザホテル広島

近隣6法人会合同の、令和5年度広島国税局長講演会が、広島北法人会の主管で行われました。広島北法人会石田会長による主催者代表挨拶で始まった講演会は、新型コロナ前の通常の開催内容で行われた事もあり、ようやく以前の状態に戻ったと改めて感じました。

令和5年7月より、広島国税局長に就任された寺田広紀氏は、「日本の財政と税務行政」という演題で話されました。平成6年に大蔵省へ入省され、副大臣秘書官や司法・警察係主査等を歴任され、平成26年には株式会社国際協力銀行ワシントン上席駐在員や外務省の国際協力局など国際畠も経験されたことから、講演では

違った観点から日本の財政や税務行政または国税庁の組織などについて話して頂きました。日本的一般会計予算や歳出・歳入状況や国債残高の増加要因と国際比較などは、改めて日本の財政状況を知ることができました。また現在取組まれているデジタル・トランスフォーメーションの内容など税務行政についても簡潔に情報提供して頂きました。

その後の懇親会では、広島西南法人会のテーブルに廿日市税務署の城署長が同席となり、一緒に写真撮影をするなど、懇親を深めると共に楽しいひと時を過ごしました。

（広報委員：眞継 昭）



新設法人説明会

令和5年12月11日（月）廿日市税務署1F会議室において新設法人説明会が開催されました。廿日市税務署から案内を受けたここ1年間に新設された法人の方々が、12社14名参加されました。開催にあたり、当法人会の倉本研修委員長が挨拶をされ、法人会の理念や当法人会の活動紹介、入会メリットなどの説明と入会の案内もされた後、広島西南法人会のビデオを見ていただいて説明会が始まりました。当法人会が提供したテキストを使用して、廿日市税務署の担当者が、分かりやすく丁寧に源泉所得税、消費税、インボイス制度、ダイレクト納税、法人税等について説明されました。法人会の年会費の質問などもあり、法人会へ関心を持っていただく良い機会となりました。

第32回 広島西南法人会 親睦ゴルフ大会

令和5年10月2日（月）鷹の巣ゴルフクラブにおいて、懇親ゴルフ大会を開催しました。優勝は、副会長の谷岡茂さん（株三洋技建）でした。

当日は気持ちのよい天気で、女性の参加者も昨年と同様にこのところ増えてきていることもあり、女性だけの組でプレーさせていただきました。一緒にプレーした方々とさらに仲良くなつて、普段のコミュニケーションとはまた、違った楽しい時間を過ごすことができました。

（広報委員：寺西由美子）



優勝 谷岡 茂さん



廿日市税務署長 納税表彰式



上段向かって左から渡副署長・城署長 下段向かって左から矢野専務理事・上川芳徳氏・
濱本まき子氏・有本妙子氏・中村靖富満会長

納税 表彰

去る11月14日(火)に廿日市税務署において、多数の来賓をお招きして納税表彰式が挙行されました。当法人会の中村靖富満会長も来賓の一人として、出席されました。

法人会等の活動を通じて納税動議の高揚に功績のあった方々を廿日市税務署長が表彰するもので、今回は、法人会の関係では、常任理事で女性部会長の濱本まき子氏(濱本水産株)が署長表彰、女性部会副部会長の有本妙子氏(有大根屋)、理事の上川芳徳氏(上川税理士事務所)ら2名が署長感謝状の計3名がそれぞれ受彰されました。

さらに今回は、特別に【租税教育活動を通じて納税道義の高揚に功績のあった法人】として署長感謝状が当法人会へ団体として贈られました。これは近年、毎年管内40校中約35校程度の租税教室をほとんどクラスごとに開催していることが評価されたものと思われます。本日はあいにく野上青年部会長が全国大会への参加で不在だったため、矢野専務理事が代わりに受賞となりました。

年末調整説明会

年末調整説明会は、当法人会の主催で開催して3年目になりました。今年度も廿日市税務署の共催という形で、各市役所にもご協力をいただき、実施いたしました。

昨年度は佐伯区民文化センターでも実施しておりましたが、この度は2カ所で実施を試みました。令和5年11月21日に、廿日市文化ホール(さくらピア)、翌日22日は大竹市総合市民会館で開催し、総勢368名の参加がありました。今年度は、広島西南法人会のPR動画を一新し、説明会前に10分ほどご覧いただきました。また、法人会入会申込書も資料として配布し、活動の紹介も行うなど加入勧奨もいたしました。

年末調整の説明だけでなく、電子帳簿等保存法の説明も行われ、受講された方々は、皆、熱心に聴講され、多くの方が終了後も税務職員の方に質問されていました。



第39回 法人会全国大会群馬大会



令和5年10月18日(水)に第39回法人会全国大会群馬大会が、群馬県高崎市で開催されました。当日は天候にも恵まれ10月中旬とは思えない程、会場の高崎芸術劇場は令和元年に出来たばかり、観客を2000人以上収容出来る新しくて大きな会場でした。

式典の前には、群馬交響楽団による素敵なウェルカムコンサートが行われました。

第1部の式典は、開会の辞に始まり、久しぶりに声を出しての国歌斉唱、小林全法連会長の挨拶に始まり、住澤国税庁長官、山本県知事、富岡高崎市長の祝辞と滞りなく進み、恒例の表彰式、青年部会の租税教室で今年最優秀賞に輝いた鹿児島法人会青年部会の素敵なプレゼンテーション、税制改正提言、そして大会宣言を発表して終了しました。

広島西南法人会からは、中村会長、村上・松本副会長の3名で出席しました。懇親会は、会場を高崎駅のホテルメトロポリタンへ移して行われました。群馬の名物料理の数々、特にソーセージ、ベーコンに舌鼓を打ちました。ステージはウクレレの全国大会で優勝した中学生の男の子の演奏でしたが、驚くほどの腕前に感心しきりでした。

二次会は、広島北法人会の方々とご一緒させていただきスポーツバーで阪神vs広島のCSを観戦し充実した一日となりました。

五日市高校書道部による 書道パフォーマンス

廿日市税務署と廿日市税務署管内の税務協力団体は、11月19日(日)ゆめタウン廿日市にて五日市高校書道部による書道パフォーマンスを開催しました。始める前に法人会提供のノベルティグッズを買い物中の皆さんに手分けして手渡し、書道パフォーマンスの開催をお知らせするとともに税を考える週間を周知しました。広島県立五日市高校書道部の部員6名が音楽に合わせ、特大の用紙に「変わりゆく時代の風を感じて」「デジタル社会へ一步前進」「DXで広がる社会 いつでもどこでもスマホ申告」「納税するのもキャッシュレス」など勢いよく書いた後、最後に「風」と大きな一字を力強く書いて仕上げました。書き終わって作品を掲げ、大きな声で読み上げて披露すると会場の2階、3階に集まった買い物客の皆さんも盛大な拍手で称えました。



租税 教室



広島市立五日市東小学校
令和5年7月3日



講師 石本英和さん
㈱アールテック・リジョウ 五日市支部

広島市立五日市東小学校
令和5年7月3日



講師 下手真之さん
㈱下手工務店 五日市支部・青年部会

広島市立五日市東小学校
令和5年7月3日



講師 上川芳徳さん
上川芳徳税理士事務所 五日市支部・青年部会

広島市立湯來南小学校
令和5年7月7日



講師 矢野聰彦さん
(公社)広島西南法人会

廿日市市立阿品台西小学校
令和5年7月12日



講師 古家野貴広さん
㈱キー・インシュアランス 五日市支部

廿日市市立阿品台西小学校
令和5年7月12日



講師 村田秀文さん
㈱J-Voice 大野支部・青年部会

大竹市立大竹小学校
令和5年7月13日



講師 藤本健治さん
藤本商事㈱ 大竹支部

大竹市立大竹小学校
令和5年7月13日



講師 榊田真理さん
大竹第一工業㈱ 大竹支部

廿日市市立大野東小学校
令和5年8月29日



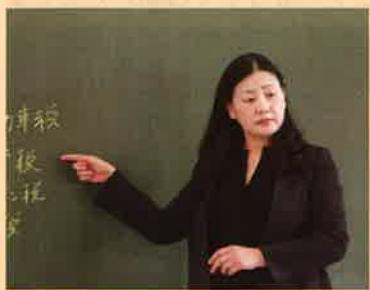
講師 洞井幸信さん
洞井電気工事㈱ 大野支部

廿日市市立大野東小学校
令和5年8月29日



講師 松井英男さん
㈱Total Office Matsui 大野支部

広島市立美鈴が丘小学校
令和5年9月5日



講師 佐々木直美さん
㈱SSKサポート 五日市支部・女性部会

広島市立美鈴が丘小学校
令和5年9月5日



講師 竹本了さん
(医)みやうち 廿日市支部

広島市立美鈴が丘小学校
令和5年9月5日



講師 下手真之さん
㈱下手工務店 五日市支部・青年部会

廿日市市立平良小学校
令和5年9月12日



講師 小城貴嗣さん
㈱小城六右衛門商店 大竹支部・青年部会

廿日市市立平良小学校
令和5年9月12日



講師 野上勝明さん
㈱K.T.Square 五日市支部・青年部会

廿日市市立平良小学校
令和5年9月12日



講師 軸丸泰行さん
㈱ヤマイチリース 五日市支部・青年部会

大竹市立小方小学校
令和5年9月19日



講師 谷岡正和さん
㈱谷岡保険事務所 大竹支部

大竹市立小方小学校
令和5年9月19日



講師 河野大輔さん
㈱ゲイナンハウス 大竹支部

大竹市立玖波小学校
令和5年11月17日



講師 小城貴嗣さん
㈱小城六右衛門商店 大竹支部・青年部会

廿日市市立津田小学校
令和5年11月27日



講師 鈴木理衣奈さん
㈲津田交通 佐北支部・青年部会

広島市立八幡東小学校
令和5年12月4日



講師 野上勝明さん
㈱K.T.Square 五日市支部・青年部会

広島市立湯来東小学校
令和5年12月14日



講師 矢野聰彦さん
(公社)広島西南法人会

五日市支部

令和5年における五日市支部の活動は、11月5日(日)に4年ぶりとなる湯来フェスでの税金クイズ、及び同じく11月12日(日)の佐伯区民まつりにて税金クイズを行いました。意外に知らない税金についてのクイズに、子どもも大人も大いに楽しみました。また11月15日(水)には「税を考える週間」にあたり税のPRをJR五日市駅前で行いました。さらに12月1日(金)には異業種交流会を開催し、会員によるバンド演奏などもあり、参加者一同大いに交流を深めることができました。また小学校への租税教室の講師活動は、五日市が小学校の多い地区でもあり、各会員企業の方々により活発に行っております。租税教室を行った小学校から感謝の声をお聞きできることは、大変うれしく思います。

今後も、支部会員一同、地域社会、および会員企業皆さんのため、しっかりと楽しく活動を行っていくようにしたいと思います。引き続きご協

力、ご支援の程、どうぞよろしくお願ひいたします。



廿日市支部

廿日市支部では令和5年度事業として、税を考える週間のコミュニティラジオCM放送、子供向け「しゃぼん玉新聞」に税金クイズの掲載を行いました。

今年度はこれらの活動に加えて、9月9日(土)二百廿日豊年市民祭において「税金クイズ」を開催しました。今年も天候に恵まれ大変賑わいました。また、視察研修ではG7サミットで話題となった瀬戸内高速船へ乗船し、会食でも振る舞われた三原銘酒の企業を視察しました。



大竹支部

「租税教室」～小方学園～

去る9月19日(火)に小方学園において、小学校6年生の児童を対象に租税教室を開催しました。

当日は、当支部の若手会員2名が講師となり、それぞれ自己紹介ののち、動画を見ながら、税がなかったら私たちの生活はどうなるかということを学びました。

グループワークでは5～6人のグループになり、各グループにイラストの描かれたマグネットカードを配り、その内容について、「税金が使われているか」「税金は使われていないか」を話し合い、発表してもらいました。

「税金を使っているもの」は、消防や教育、医療など、どれもみんなの生活になくてはなら

ないものであり、社会をみんなで支えるための会費なようなものであるということを理解してもらい、税金が自分たちの生活に役立っていることをしっかりと学んでいただきました。

時代を担う子どもたちが、「税」に関する関心を高め、将来の納税者として、社会や国の在り方を考えるという自覚を少しでも持っていただけたらと思います。



大野支部

大野支部研修会と支部交流会を開催

大野支部では大野支部研修会と支部交流会を去る11月30日(木)にまちの駅ADOA大野の多目的ルームで開催しました。

今回の研修は、酒税を切り口に税の知識を深めると共に、地元企業が醸造しているウイスキー やジンが好調に推移している秘訣などを学ぶことを目的に企画しました。当日は、来賓として、廿日市税務署法人課税第1部門 統括国税調査官の臼井由紀子 様と公益社団法人広島西南法人会 専務理事 矢野聰彦 様にお越しいただき、総勢23名となりました。

最初の研修は、「OSAKEのはなし」をテーマに、広島国税局 広島東税務署派遣 酒類業調整官 白浜祐規子 様から、酒税の仕組みや現状、お酒の種類や歴史など、お酒に関する色々なお話を頂きました。

引き続いて、「サクラオB & Dの美味しい秘密」をテーマに、株式会社サクラオブルワリー アンドディスティラリー 管理本部 部長 藤原 聰 様から、社名変更を含めた会社の概要から、同社の製造しているウイスキー やジンの特徴について、酒税のことを交えながらお話を頂きました。

研修でしっかりと学んだ後に「大野支部交流会」を開催しました。交流会では、サクラオB & Dさん提供の試飲用のウイスキー やジンをロックで楽しまれる方や炭酸水で割って楽しまれる方などもおられ、洋酒談議に花を咲かせていました。おかげ様で、時間と共に酔いも深まりとても賑やかな大野支部交流会となりました。



佐北支部

「吉和夏まつり」

8月12日(土)開催の「吉和夏まつり」にて、税に対する啓発活動の一環として廿日市間税会と共に、また廿日市税務署の協力を得て「紙芝居」を実施しました。約1万人の来場者を迎え、～あきくんともみじちゃんのくらしと税金～と題し、幼児にも解りやすい内容とイータ君も登場するなど、たくさんの子供たちで賑わい、用意した景品も足らなくなるほどの盛況でした。



「わんぱくランドin玖島」

青少年育成廿日市市民会議佐伯支部主催の地域の良さを再発見し、自然に親しみ愛する心構えを育てる「わんぱくランド」に協賛しました。



今年度は玖島地域を会場とし、ウォークラリーやゲームなどを行い、参加者だけでなく協力してくださった地域の皆さんも喜んでいただきました。

今後も引き続き地域貢献活動に貢献して参ります。

宮島支部

《小学生向け税金クイズを開催》

10月7日(土)、宮島桟橋前広場特設テントにて、宮島支部主催の「小学生向け税金クイズ」を開催しました。

当日は晴天に恵まれ、アフターコロナで宮島写生大会が盛大に開催されたこともあり、宮島桟橋付近は家族連れや観光客等で大変賑わっていました。支部役員運営スタッフの皆さんのが積極的に声掛けされたこともあり、合計117名の子供たちが「税金クイズ」に参加してくれました。

今年も低学年用と高学年用の2種類の問題を用意し、低学年の児童たちは楽しそうに問題にチャレンジし、高学年の児童たちは高得点を目指し真剣な表情で問題に取り組んでいました。見事満点を取った児童の得意げな笑顔が大変印象的で、一

緒になって大はしゃぎされる役員の方もいらっしゃいました。

解答と景品の「けんたグッズ」を渡すと、「とても面白かった。」とか「全然知らなかった、勉強になった。」といった声を多くいただき、「税」について関心を持ってもらう良い機会になりました。

運営スタッフとしてイベントを盛り上げて下さった当支部役員の皆様、本当に有難うございました。



女性部会

愛知県研修旅行

令和5年10月20日(金)～21日(土)

令和5年10月20日(金)～21日(土)
広島西南法人会女性部会で大河ドラマ「どうする家康」の舞台である尾張、名古屋に宿泊研修で行ってまいりました。

名古屋に着くと車窓から名古屋城を見た後、徳川美術館を見学し、館内にある宝前亭で名古屋名物ひつまぶしをいただきました。皆さん口々に美味しいと言われ満腹になりました。昼食後、ノリタケの森で食器等を作られている工程を見学し、絵付けの体験をされた方もいて、勉強になりました。

その後蒲郡三河湾ヒルズホテルで、素晴らしい夜景を眺め、夕食には生きているアワビステーキに皆さん満足の様子でした。

2日目は車窓から岡崎城を眺め、その後八丁味噌で有名なカクキューの工場見学に行きました。昔ながらの作り方で、今も味噌づくりをされていました。

昼食は真福寺で竹づくしの精進料理をいただき、お寺参りをして帰途につきました。

2日間、傘の出番もなく天候に恵まれ、車中では税金クイズで研修するなど楽しく有意義な研修旅行となりました。

ご一緒にいたいた皆様、お世話様になり有難うございました。

バスの運転をされた山陽ツーリストの田中様、お疲れ様でした。

(副部会長 小田上 小夜子)



女性部会年末交流会

令和5年12月8日(金) 下瀬美術館併設SIMOSE French Restaurant

令和5年12月8日(金)に広島西南法人会女性部会年末交流会を大竹市に3月開館したばかりの下瀬美術館併設SIMOSE French Restaurantで行いました。

来年度、女性部会設立25周年を迎えるにあたり、OGの先輩方をお招き致しまして、これまでの活動への感謝とこれから活動のご指導ご鞭撻を頂きました。ご参加くださいまして誠にありがとうございました。

世界の税金○×クイズ大会も行われ、参加された皆様も大変盛上り、有意義なお時間を過ごされました。

お昼という事もございまして、美術館の館内やお庭の散策が出来、昔話に花が咲いた感性あふれる年末交流会となりました。

(副部会長：藤本千鶴)



第15回 税に関する絵はがきコンクール表彰式



11月10日(金) ゆめタウン廿日市にて「第15回税に関する絵はがきコンクール」表彰式が開催されました。

今年度は、30校から1831点の応募があり、過去最多の応募数でした。この中から優秀な作品50点を選考し、表彰式には32名の児童の皆さんに出席していただきました。緊張混じりの顔つきや嬉しそうな顔をあちこちで拝見し、こちらも顔の表情が緩みました。

廿日市税務署長様や廿日市市教育長様にもご出席いただき、盛大に開催できましたことで、子供達にも税に感心を持っていただけるきっかけになったことでしょう。

皆様のご協力のもと表彰式を開催できましたことに、心よりお礼申し上げます。

(広報委員：中村実栄子)



表彰式の様子



濱本女性部会長挨拶



表彰作品



広島西南法人会会长賞
なぎさ公園小学校
高澤千晴さん



廿日市税務署長賞
廿日市市立阿品台西小学校
宮崎宥可子さん



租税教育推進協議会長賞
広島市立五日市小学校
関本葵唯さん



五日市支部長賞
なぎさ公園小学校
福富直歩さん



廿日市支部長賞
廿日市市立地御前小学校
登田直さん



大竹支部長賞
大竹市立大竹小学校
中村菜乃華さん



大野支部長賞
廿日市市立大野東小学校
玖島のどかさん



佐北支部長賞
広島市立五日市東小学校
河村心桜さん



宮島支部長賞
廿日市市立宮島小学校
岩田りささん



青年部会長賞
広島市立石内小学校
吉岡明里さん



女性部会長賞
廿日市市立大野東小学校
龍田幸さん

青年部会

青年部会 親睦ボーリング大会

令和5年8月4日(金)午後

6時より、五日市ミスズガーデンにてボーリング大会が開催されました。今回は、廿日市税務署より、署長の城様、副署長の渡様、法人課税第一部門統括官、臼井様にもご参加をいただき、懇親を深めることができました。

新型コロナウィルスの影響により、ボーリング大会は4年ぶりの開催ということで、OBの諸先輩方にもご参加をいただき、総勢22名が非常に盛り上りました。優勝は、有限会社ヨーキの奥司様でした。

参加されました青年部会員の顔ぶれを拝見しますと、多くはそれぞれの地域で活躍されている方々であり、法人会活動を通じてさらに広い地域の方々とこのように懇親を深めながら楽しく活動ができる法人会(青年部)は素晴らしいと改めて実感致しました。

只今、青年部会員を募集しておりますので、ご興味がある方はお気軽に事務局までお声がけください。

(青年部広報担当 茂木武志)



青年部会員親睦釣り大会

今年も青年部会の親睦を目的として、令和5年10月15日(日)に釣り大会を開催いたしました。今年も岩国市の「遊漁船 ゆきかぜ さくもと」さんにお願いし、遊漁船をチャーターして実施しました。

私は、遊漁船での釣り大会は2回目でしたが、波に撃沈し、人生初の乗り物酔いを経験いたしました。

釣果は、皆さんでハマチ30*鰯12*小鰯19*鯛1*カサゴ1*サメ1 でした。

今回は先に鰯を釣った後、移動してハマチ釣りだったので、生きた鰯を針に刺せず今後の課題となりました。

初参加の方も楽しんでいただけた様子で、今年もとても楽しい時間となりました。

皆様ありがとうございました。

来年も予約済みです！またたくさんの方のご参加をお待ちしています。

(副部会長：清水 美絵)



第37回

法人会全国青年の集い 山形大会

第37回「法人会全国青年の集い」山形大会が令和5年11月9日(木)・10日(金)に開催されました。

9日(木)に租税教育活動プレゼンテーション・健康経営大賞、部会長ウェルカムパーティー、10日(金)に部会長サミット、会員交流分科会が行われ、記念講演はヤマガタデザイン株式会社の代表取締役山中大介氏をお迎えし「自らがリスクを取って挑戦する。だからこそ価値がある。」と題しご講演をいただきました。

大会式典は、やまぎん県民ホールで盛大に行われ、租税教育活動プレゼンテーション最優秀賞は佐世保法人会・健康経営大賞最優秀賞は単位会の部が北那覇法人会、企業の部がネットトヨタ山陽株式会社でした。どれもすばらしい発表をされていました。

大懇親会では山形名物の芋煮や地酒など素晴らしいおもてなしの料理を頂きました。アトラクションは山形大学の花笠踊りを披露されたり、芸人のツバメトモのお笑いトークで会場内は熱気と大爆笑の渦でした。

前日8日(水)には、途中下車で東京入りして大森法人会との懇親会をさせて頂き、11日(土)に無事に広島に帰路しました。とても充実した4日間を過ごさせて頂きました。

来年の全国大会の開催地は福井県で開催予定です。

(副部会長：下手真之)



税金クイズ&家族会

2023年9月17日、廿日市市津田にある佐伯国際アーチェリーランドに於いて、青年部主催野外事業「税金クイズ&家族会」を開催いたしました。

参加は親子合わせて27名。廿日市税務署からは税務署長、副署長、統括、に参加していました。



アーチェリーランドへ到着後は、秋とは言えまだ暑い日差しの中で、スタッフの皆さんがあーちゅーりーのイロハを丁寧に指導して下さり、最初は近い的に矢を当てるところから始まり距離を伸ばして行きました。その後は子供グループ、大人グループに分かれて、小川や深い木々に囲まれたアップダウンある山の中のフィールドへ出発。軽い気持ちでフィールドに入ってみれば、なんとコースは12もありまして、大人も子供も熱中しながら山を駆け、なんと約2時間かけて競技しました。アーチェリーランドのフィールドは思っていた以上に広く、そして深く奥へ続き、普段車で生活をする大人には少々厳しいものでしたが、子供達は元気いっぱい。大人は日頃の運動不足を反省する機会になりました。フィールドアーチェリーには慣れるまでは少し苦戦しましたが、だんだん上手に的に当たるようになり、後半は高得点を狙いながら矢を放てるようになりますとまで上達しました。子供達も大人顔負けで高得点をたたき出していました。

成績はと言いますと、税務署長が1番。税務署長は普段もの静かな印象だったのですが、決めるところは決めてビシッと得点を重ねての優勝でした。2位は青年部会長が入賞。青年部の代表として活躍して結果を残してくれました。1位2位は大人の面目躍如でしたが、3位には子供がしっかり食い込んで、スポーツの秋に相応しい名勝負となりました。

お昼のメニューはバーベキュー。七輪バーベキューと言えば焼き鳥無くしては盛り上がらないと、私、鈴木が急遽鶏肉や七輪に合いそうな野菜を買い足して準備万端整えました。山を歩きアーチェリーで熱中したことと、七輪の案配も良く、香ばしく焼けるのが待ちき



れないと腹ペコで、大人のビール子供のジュースと共に美味しいいただきました。

恒例の税金クイズは宝探しのように、木の枝に掛かったプレートを探して歩くウォークラリー形式で、全部で10問の税金の三択クイズにみんなで挑戦しました。答え合わせの集合では、子供達は小川遊びに夢中で戻ってくる様子もなく、急遽場所を小川に変更する事に。毎年参加している子供達は税金の基礎にはすっかり詳しくなって、冷たいせせらぎの中で余裕の答え合わせとなりました。

帰りには今年もデリカウイングさんから「ほうじ茶わらび餅とエクレア」を、やまだ屋さんから「桐葉菓ともみじ饅頭」の美味しいデザートをお土産にご準備いただきました。

秋の涼やかな風の中での一日となると思つていましたが、思ったよりも暑くてみんな汗を拭き拭き頑張っていました。怪我もなく無事に開催できることを大変嬉しく思います。

末筆になりますが、ご尽力賜りました青年部の皆様、本当に有り難うございました。

(担当副部会長：鈴木理衣奈)



青年部会租税教室講師研修会 &年末交流会

青年部会では去る12月7日、租税教室講師研修会と忘年会を兼ねた年末交流会を宮島山一別館にて行った。租税教室講師研修会は昨期大野支部の担当事業として行っていた。今期は大野支部の担当事業変更に伴い開催未定となっていたが新たに宮島支部の担当事業として行う事となった。実際の研修では部会員3名が過去に行った授業の映像を皆で視聴しながら各自が気が付いたことをその都度発言する形で行われた。生徒の興味を引くテクニックや盛り込むアドリブの内容、それを差し込むタイミング、話すスピードから最後に生徒に伝えたいメッセージ、租税教室についてありとあらゆる事柄を自身の授業と比較しながら活発に意見を交換し合った。最後に租税教室の実際のテキストを使用した授業のシミュレーションを新たに加入した部会員に体験してもらい、参加者全員で租税教室に対する理解を深めた。今年度も非常に有意義な内容となった。



その後役員会をはさんで年末交流会を行い、アフターコロナ元年となった今期の事業を振り返り令和5年内の事業が関係各所のご協力を得ながら、クラスター発生などの事故なくつつがなく執り行うことが出来たことを皆で感謝し喜び合った。

ひとしきり宴を楽しんだのち、3月に執り行う今年度最後の事業「広島西南法人会青年部35周年記念式典」を成功させることを目指して一本締めで会を締めくくった。

(副部会長：山松哲平)

サンブレイズ野球教室



令和5年11月19日(日)午後より湯来町にあるサンブレイズボールパークにて、当部会員の企業が運営する地元の女子野球チーム「はつかいちサンブレイズ」主催の野球教室に当青年部会が後援としてはじめて参加させていただき、今回の野球教室の目玉でもあった全選手が参加という形で行われました。小中学生約30人が集って、開会式後に全員の集合写真を撮影、続いて小中学生の中に選手にも入っていたので、3択式の税金クイズを行い、答え合わせは廿日市税務署臼井統括官にお願いして、楽しみながら税金への理解や必要性を学んでもらうことができました。親睦も深まったところで野球教室へと入り、子供たちも選手からレベル、ポジションに応じた直接指導を受ける中、元気よくのびのびとプレーすることができ、ケガや事故もなく無事野球教室を終えた時には、笑顔で楽しかった、また参加したいといった声が聞こえてきました。野球教室前後の時間には選手たちが運営する「サンブレイズカフェ」でのカレーライスやカフェラテ等をおいしくいただきましたし、この野球教室がチームの知名度アップにもつながったと思いますので、全てにおいて成功に終わった事業となりました。

(運営委員：軸丸泰行)

青年部会 女性部会合同講演会

廿日市税務署長講演会



講演会司会 女性部会角田副部会長



講演会様子

令和5年9月26日(火)広島サンプラザにおいて、青年部会・女性部会合同事業として恒例の『廿日市税務署長講演会』が開催されました。

講演会は女性部会 角田副部会長の司会、濱本部会長の開会のあいさつで始まりました。この度新しく就任された 城 明男 署長が「“税務署”って何? 知っているようで実は知らない話」と題して講演されました。大変興味深い題目に、どんな話をされるのだろう!?と参加者全員が聞き入っていました。今まで思いもしなかった税務署の仕事内容に対して、えっ!?そんな事を?金塊!?謝辞を述べた青年部会 野上部会長も、署長の様々な凄まじい(?)エピソードに凄い!方ですね・・・と絶句していました。

とはいえる、所々ユーモアもはさみ、強面(怒られる)の署長にチャーミングな笑顔も見れてドキドキ!ニコニコ!の繰り返しで大変魅力的な講演会となりました。

その後行われた懇親会では、青年部会 村田運営委員の司会、廿日市税務署 渡さゆり副署長の乾杯でスタートしました。毎回お楽しみのbingoゲームで盛り上がり、女性部会で準備された賞品を各々が選んで持ち帰りました。参加者のみなさんと、互いにより親しくお話をさせていただき懇親を深めました。

最後に、ご来賓のみなさま、女性部会・青年部会のみなさま(事務局含む総勢49名)無事に盛大に本事業が開催できました事に感謝申し上げます。

(副部会長:竹内 朗)



懇親会司会 青年部会村田運営委員



講演会 野上青年部会長謝辞

ひろば

役立つ情報と話題を現場からお届けします！



● 第1支部 大森第4小学校「水遊び大会」

日時▶7月15日(土)

場所▶大森第4小学校 校庭

参加人数▶205名



新型コロナウイルスの影響は学校生活にも大きな影響を与えていましたが、5年ぶりの開催となった「水遊び大会」では子ども達の楽しそうな歓声が校庭中を満たしました。これからまた恒例の行事となって行くでしょう。

● 第6支部(新神青卸地区) インボイス制度特別研修会

日時▶8月4日(金) 場所▶大田市場事務棟9階会議室

参加人数▶44名

講師▶大森税務署 法人課税第一部 宇佐美 上席国税調査官



宇佐美 上席

インボイスの基本的知識だけではなく、事前質問を募る事で、参加者の疑問についてよりわかりやすい解説を頂く事が出来ました。今後は電子帳簿保存法についても研修会を開催していきたいと思います。

● 第2・5支部 合同納涼会

日時▶8月4日(金) 場所▶羽田エクセル東急

参加人数▶22名

今年度から本格的に各支部の行事が再開され、第2支部・第5支部合同での納涼会を開催いたしました。支部同士の交流を深めることができました。bingo大会も大盛況でした。



ふるさとの祭り

鎮火祭

大みそかの宮島では伝統行事、鎮火祭が行われました。この祭りは、新年の火難除けを願う宮島の祭事です。宮島ゆかりの男達が担いだ3m～5mの大松明に御神火を灯して大鳥居を臨む御笠浜を練り歩いた後、参道から参加した町民たちが御神火を点け、消火した小松明は、家に持ち帰って、お頭より高いところや神棚にお供えし、1年間の火難避けの護符にします。

今回は、コロナも5類に位置づけられ、ソーシャルディスタンスなどの規制もなくなったので、コロナ期間中は帰省や参加を自粛していた島民も戻って来られました。昨年までマスク越しだった「たいまつ、ヨイヨイ！たいまつ、ヨイヨイ！」の掛け声も今年は大きく御笠浜に響きわたり、ここ数年では一番勇壮なものとなりました。

(広報委員：山松哲平)



株式会社 シブヤ

廿日市市木材港北5-86

代表取締役会長 滝谷憲和

■事業内容

- ・建設機械・工具の製造販売



この度は、廿日市市の木材港北に本社を構える「株式会社シブヤ」の代表取締役会長 滝谷憲和氏にお話を伺いました。1952年に滝谷会長のお父様が、久保田鉄工の代理店として、農業機械の販売を始め、現在では創業70年以上となり、世界30カ国以上の国々と取引を行っておられます。創業時は、戦後の農業が盛んな時代でもあり、より作業効率を求めて、農業機械の需要が高く販売が好調であった反面、農業機械を調達して来るルートを確保するのは、非常に苦労されたそうです。後に日本も高度成長期に入り農業より産業が盛んになった頃、アメリカで出会ったコアドリル（コアドリルとは、刃物の先端部分にダイヤモンド（工業用）と金属の焼結体が結合されており、刃物を高速回転させることによりコンクリート等に穴を開ける工具である。）に商品価値を見出し、コアドリルの輸入販売を開始する事になります。この商品の販売をきっかけに、時代の背景と併せて農業機械から機械工具（コアドリル）を主力とした事業へシフトして行かれたそうです。

これまで、調達販売が主体の事業でしたが、輸入した外国製品は、「日本人には扱いづらい！」との現場からの声が多かった事もあり、日本人に合ったコアドリルの開発を自社で進め、1969年にオリジナル機械を開発製造し販売を始めます。こうして、現在の事業形態へと移って行ったとの事です。初めは本体製造だけで、ビット（刃物）は別会社から調達していましたが、より性能向上を求める滝谷会長の代になってからビット（刃物）も自社で生産できる様にされ

ました。この事により、機械とビット（刃物）の両方を製造する国内唯一のメーカーとなるのです。また機械の設計から、製造、販売まで一貫して手掛ける事で、顧客のニーズに応えられることも大きな強みとなったようです。コンクリート構造物の切断穿孔用機械と特殊な内容から、競合他社も少なく、国内でも高いシェアを占められているとの事です。また2002年から、本社・広島営業所・広島工場・大野工場を現在の廿日市市木材港北に拠点統合し、社内連携をより強くされ事業を進めておられます。

そして、今後の会社の更なる発展を考えられて事業継承を決意し、2022年にご子息の滝谷和佳氏を代表取締役社長に、自身も代表取締役会長と事業継承され、順調に経営基盤を安定させておられます。「ものづくり、ひとづくりを通じて世界中の人々に幸福を提供する」を経営ビジョンとし、「係わりある全ての人の幸せが自分たちの幸せになり、社員が人生を豊かにできる会社を目指していきます。」と現社長の滝谷和佳氏も宣言されています。広島・廿日市市から作業負担を軽減できる自社の製品で世界中の人を幸せにしたいと事業を進められ、また従業員を大切にして、働きやすい環境を提供されている素晴らしい会社の訪問取材でした。

（広報委員：眞継 昭）

SHIBUYA



■ 株式会社 真屋 minagarten (ミナガルテン)

広島市佐伯区皆賀3丁目8-11

取締役 谷口千春

■事業内容

- ・飲食店
- ・シェアサロン
- ・シェアスペース
- ・アンティーク家具・雑貨



佐伯区皆賀の閑静な住宅街にある minagarten (ミナガルテン) を取材させていただきました。代表の谷口千春さんは、「心と身体、人とのつながり、全てを健やかに巡らせることで、人間の良い状態（幸せ）は作れる。誰もが持つて生まれた個性や才能の種を最大限に花開かせて、いのちいっぱい生きることができる色とりどりのカラフルな世界を目指したい。」という思いから、2020年にベーカリーやレンタルキッチンなどを備えるミナガルテンをオープンされました。

もともと谷口さんのお祖父様が1967年に園芸卸売業を創業され、その後を谷口治幸さん（株式会社真屋・代表取締役）が、継がれていましたが、病気になられたことを機に、2017年夏に合計50年間営業した真屋農園を閉じられたそうです。お客様にとてもやさしい商売をされ、沢山のファンの方がおられたので、皆さんは今後どこに買いに行ったらよいのか分からなくなり業界に激震が走ったそうです。

その当時、谷口さんは、東京で建築や不動産関係のプロデュースをされておられましたが、もともとあった風景がなくなり、町が紡いできた歴史や物語を引き継げなくなることを残念に感じられ、風景を残したいという思いから、広島に戻されることを決断されたそうです。

ミナガルテンは、コミュニティ施設と住宅エリア（分譲住宅14戸・3戸）からなる複合型コミュニティ施設です。

1F入口左側には、人気店をプロデュースしてこられた佐藤一平シェフの初の直営店であり湯来の砂谷牧場の牛乳や、大崎下島のミカドレモンなど、美味しい広島の素材を使った約40種類のパンが並ぶベーカリー「companion plants」や6人の日替わりコーヒースタンドが珈琲やスイーツ、カレー等のフードを提供してくださる「watering duty」があります。

1F入口右側には、「本を通じて、人と繋がり、人生が動き出す」をコンセ

プトに、一棚ごとにさまざまな棚オーナーが本屋を運営するシェア型本屋「mina books (ミナ ブックス)」があります。

2Fには、お料理教室・読書会や講座、ワークショップなどで利用可能なシェアキッチンやサロンメンバー6人およびコミュニティメンバー4人の計10人のプロフェッショナルによってシェア運営されている「salon élán vital」（サロンエランヴィタル）があります。

3Fには、クリエイティブ&アートスペース「屋根裏の猫」があります。岡山の雑貨とアンティークショップ「海猫」さんが常設され、その他のスペースでイベントやワークショップが行われているそうです。取材時には、さおり織のイベントが開催されました。

建物の外には、シェア農園「ミナバタケ」があり、谷口さんのお母様である佐千子を中心とし、30種類以上の季節の野菜を地域のみんなで育て、収穫したら参加者で分け合っておられるそうです。

ミナガルテンでは、五日市にちなんで毎月5のつく日（5日・15日・25日）にマルシェを開催され、開催回数は100回を超えているそうです。皆さん、お勧めですよ～♪

2023年には、ミナガルテンの暮らしや社会をよりよくしていくための活動が評価され、公益財団法人日本デザイン振興会（JDP）が主催する「2023年度グッドデザイン賞」において、ミナガルテンが「GOOD DESIGN AWARD 2023（まちづくり部門）」を受賞されたそうです。

この度は、お忙しい中、快く取材を引き受けいただき誠にありがとうございました。

ミナガルテンに行かれたことがない方は、是非足を伸ばしてみては如何でしょう！1度行くと、ファンになる方が続出中です!!

（広報委員：茂木武志）

令和6年4月から

国税のダイレクト納付 (e-Taxによる口座振替)が ますます便利になります!

申告データ送信に合わせて、口座引落しによる納付を
あらかじめ設定することができるようになります。

国税の納付手続は
こちらから



国税庁 e-Tax キャラクター イータ君

令和5年4月から

地方税のお支払いが 簡単・便利になりました!

納付書に「eLマーク」があれば、地方税お支払サイトや
スマホ決済アプリが利用できます。

*「eL-QR」(QRコード)、「eL番号」(納付書番号)の
いずれかの記載があれば利用できます。

地方税の納付手続は
こちらから



使ってみると便利です！ キャッシュレス納付！

キャッシュレス納付の3つのメリット！

- 自宅やオフィスから納付可能！
- PCやスマホで簡単手続き！
- 現金の準備が不要！



ダイレクト納付

おすすめ！

納付方法

e-TaxやeLTAXによる簡単な操作で事前に届出をした預貯金口座から、口座引落しにより納付する方法です。

こんな方にオススメ！

源泉所得税や個人住民税（特別徴収分）など納付の機会が多い方、ご自身で振替日を指定したい方

振替納税（口座振替）

納付方法

事前に届出をした預貯金口座から、振替日に自動で口座引落しにより納付する方法です。

こんな方にオススメ！

所得税や消費税、固定資産税などを毎年納めている方、毎回の納付手続を省略したい方

インターネットバンキングによる納付

納付方法

インターネットバンキング口座から納付する方法です。

こんな方にオススメ！

普段からインターネットバンキングにより決済する機会の多い方

クレジットカード・スマートフォンアプリ納付

納付方法

専用サイトにアクセスし、クレジットカードやスマートフォン決済アプリ（Pay払い）により納付する方法です。

こんな方にオススメ！

時間を気にせず納付したい方

西部県税事務所からのお知らせ

地方税も電子申告・納付！

eLTAX（エルタックス）では、インターネットを利用して地方税の申告、納付手続きが行えます。（eLTAXは、地方公共団体が共同で運営する地方税の総合窓口システムです。）

オフィスや自宅から申告、
納付が簡単に

複数の地方公共団体の申告、
納付がまとめて一度に（注1）

（注1） eLTAX に参加している
団体に限ります。



eLTAX 用ソフト「PCdesk」
で申告書を簡易作成

市販の税務・会計ソフトの
データも利用可能（注2）

（注2） eLTAX 対応のソフトに
限ります。

◆ eLTAXで利用可能な手続き

税目	手続き	
	申告	申請・届出
・法人県民税・法人事業税 ・特別法人事業税（地方法人特別税） ・利子割・配当割・株式等譲渡所得割 ・県たばこ税・ゴルフ場利用税	・中間申告 ・確定申告 ・修正申告 など	・法人設立・設置届又は異動届 ・申告書の提出期限の延長に係る届出書 及び申請書 ・更正請求書

※ 令和5年10月16日から県たばこ税・ゴルフ場利用税の電子申告も可能になりました。

◆ eLTAXで電子納付（共通納税）が可能です。

- ・自宅やオフィスから、全ての地方公共団体へ一括して電子的に納付できます。
- ・電子申告を行った申告情報を共通納税システムに引き継いで納付できます。
- ・ダイレクト納付やインターネットバンキングを利用した納付ができます。

★ 詳しくは、eLTAX ホームページをご覧いただけ、ヘルプデスクにお問い合わせください。

eLTAX ホームページ ⇒ <https://www.eltax.lta.go.jp>

ヘルプデスク ⇒ TEL : 0570-081459 (つながらない場合は 03-5521-0019)

令和6年10月15日から広島市東区光町に移転します！

西部県税事務所は広島市東区へ移転し、令和6年10月15日（火）から新庁舎で業務を開始します。（中区基町の現庁舎での業務は令和6年10月11日（金）まで。）

★新庁舎：〒732-0052 広島市東区光町二丁目1-14 広島県光町庁舎1階・2階

広島県西部県税事務所法人課税課（TEL: 082-513-5357（ダイヤルイン））

広島県ホームページ（県税のページ）（<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/zei>）

新会員企業紹介



広島西南法人会へようこそ

私達の新しい仲間をご紹介します

令和5年7月～12月末

支部名	法人名（商号）	代表者氏名	法人の所在地	主な業種
五日市	若松建設株	山脇 敏明	広島市佐伯区八幡東2-9-20	建設業
五日市	株大岡工業	大岡 正和	広島市佐伯区観音台1-21-19	建設業
五日市	有)ヒラタ	平田 謙一	広島市佐伯区八幡東2-1-20	塗装工事業
五日市	株アタック	朝日 周二	広島市佐伯区利松1-1-12	自動車販売修理
五日市	株器具メンテ広島	芥川 雅浩	広島市佐伯区美の里1-2-8	ガス機器メンテナンス
五日市	株SANSEI	山田 政仁	広島市佐伯区五日市町大字下河内字野地115-1	土木工事
五日市	株セレンディピティ・コンサルティング	市岡沙有理	広島市佐伯区吉見園15-17	経営コンサルティング
五日市	有)広島圧送	益田 健二	広島市佐伯区五日市町下小深川276	建設業
五日市	トップ株	杉浦 翔	広島市安佐南区山本新町3-38-2	建設業
廿日市	株折一電設	折本 一憲	廿日市市陽光台5-8-10	電気工事業
廿日市	アロヒ フィッシュスタジオ	榎本 浩二	廿日市市平良1-4-10	水槽メンテナンス業
廿日市	社会福祉法人 にこぷらす	吉本 卓生	廿日市市串戸2-13-3	保育園
廿日市	イトーホーム	伊藤 昌嗣	廿日市市津田4989-2	建築業
廿日市	株ウイング	細川 謙一	廿日市市宮内工業団地2-5	不動産賃貸業
廿日市	久保クリーニング	久保 透	廿日市市新宮1-6-4	クリーニング業
廿日市	瀧口信雄 税理士事務所	瀧口 信雄	廿日市市阿品4-44-7	税理士事務所
廿日市	田丸木材工業株	田丸 昌平	廿日市市木材港北9-30	製材業
大竹	株マスケン	益満 哲也	大竹市新町1-10-5	建設業
大野	アクサ生命保険株	若狭 俊夫	廿日市市串戸4-4-28	金融業
佐北	有)さとわ電工	上田 穂	廿日市市河津原835-6	電気工事業

新任のご挨拶

AIG損害保険株式会社



広島支店 支店長
眞砂周典

今年はビジネスガード創設40周年を迎えます。
法人会の福利厚生制度ビジネスガードは『会員企業と経営者・従業員を守る』と言う
変わぬ思いのもと、企業の皆様のニーズに応じた制度設計と、最適なリスクコンサル
ティングを実施することで、会員企業の皆様に更に貢献してまいります。



事務局・日誌

月	本会議・委員会	部会・支部	全法連・県法連	その他
7	租税教室 五日市東小 (7/3) 租税教室 湯来南小 (7/7) 租税教室 阿品台西小(7/12) 租税教室 大竹小 (7/13) 広報委員 稅務署長インタビュー (7/14) 正副会長会 (7/21)	青年部会 第 1 回役員会 (7/11)	県連 青連協第 1 回理事会 (7/4) 県連 第 1 回広報委員会 (7/19) 県連 第 1 回厚生委員会 及び福利厚生制度連絡協議会 (7/27) 県連 全国女性フォーラム実行委員会 (7/28) 県連 女性部会連絡協議会第 1 回理事会 (7/28)	
8	関係協力団体意見交換会 (8/7) 第 1 回組織・厚生合同委員会 (8/21) 租税教室 大野東小 (8/29)	青年部会 ボーリング大会 (8/4) 五日市支部 役員会 (8/7) 女性部会 第 3 回役員会 (8/8) 佐北支部 吉和夏祭り (8/12) 青年部会 第 2 回役員会 (8/22)	県連 第 1 回総務委員会 (8/3) 県連 第 1 回組織委員会 (8/10) 県連 第 1 回研修委員会 (8/18) 中法連 監査 (8/22) 県連 全国女性フォーラム実行委員会 (8/29) 県連 専務理事・事務局長会議 (8/29)	
9	租税教室 美鈴か丘小 (9/5) 租税教室 平良小 (9/12) 租税教室 小方小 (9/19) 総務・研修合同委員会 (9/22) 正副会長会 (9/29)	青年部会 第 3 回役員会 (9/5) 青年部会 家族会 (9/17) 青年部会 第 4 回役員会 (9/21) 五日市幹部会 (9/25) 青年・女性部会合同税務署長講演会 (9/26) 税に関する絵はがきコンクール 第 1 回選考 (9/27)	中法連 第 48 回総会 (9/13) 県連 広島県青年の集い 第 1 回実行委員会 (9/21) 県連 全国女性フォーラム実行委員会 (9/28)	
10	第 32 回親睦ゴルフ大会 (10/2) 定例監査 (10/5) 第 2 回理事会 (10/11) 第 1 回厚生委員会・ 福祉厚生制度推進連絡協議会 (10/11) 第 1 回広報委員会 (10/23)	税に関する絵はがきコンクール 第 2 回選考 (10/3) 青年部会 第 5 回役員会 (10/5) 税に関する絵はがきコンクール 第 3 回選考 (10/11) 青年部会 部会員親睦釣り大会 (10/15) 女性部会 第 4 回役員会 (10/17) 女性部会 名古屋宿泊研修 (10/20~21) 五日市支部 次世代の集い (10/20) 青年部会 第 6 回役員会 (10/24) 五日市支部 役員会 (10/30)	県連 広島県青年の集い 第 2 回実行委員会 (10/16) 全法連 全国大会(群馬県高崎市) (10/18) 県連 全国女性フォーラム実行委員会 (10/26) 国税局長講演会 (10/27)	三次法人会青年部会 記念式典 (10/3)
11	税を考える週間 書道パフォーマンス (11/12) 租税教室 玖波小 (11/17) 年末調整説明会(廿日市文化ホール) (11/21) 年末調整説明会(大竹総合市民会館) (11/22) 税制改正要望書の提出(廿日市 11/24) 税制改正要望書の提出(大竹 11/24) 広報委員 取材 (11/24) 租税教室 津田小 (11/27) 広報委員 取材 (11/29)	五日市支部 湯来フェス (11/5) 税に関する絵はがきコンクール 表彰式 (11/10) 五日市支部 佐伯区民祭り (11/12) 青年部会 第 7 回役員会 (11/14) 五日市支部 税の PR 活動 (11/15) 青年部会 サンブレイズ野球教室 (11/19) 五日市支部 女性会 (11/22) 大野支部 研修会 (11/30)	全法連 全国青年の集い山形大会 (11/9・10) 県連 広島県青年の集い 第 3 回実行委員会 (11/15) 県連 第 2 回税制委員会 (11/16) 県連 全国女性フォーラム実行委員会 (11/21)	納税表彰式 (11/14) 安芸法人会 青年部会・ 女性部会 記念式典 (11/22)
12	税制教室 八幡東小 (12/4) 広報委員 新春対談インタビュー (12/12) 租税教室 湯来東小 (12/14)	五日市支部 異業種交流会 (12/1) 青年部会 租税教室講師研修会・ 第 8 回役員会・年末交流会 (12/7) 女性部会 年末交流会 (12/8)	県連 事務局全体会議 (12/13) 県連 全国女性フォーラム実行委員会 (12/22)	新設法人説明会 (12/11)

編集後記

今年は、新年開けてから能登半島地震が発生、世界情勢も混沌とする中どんな一年になるのでしょうか？何だか不安ですね。ただ、法人会に眼を向けてみると青年部会の35周年、女性部会の全国大会と皆で取組んでゆく行事があります。各会員が一つの目標に向かって進むと輪が広がり、強い結びつきが生まれます。楽しみが生まれます。

広報委員会としてもこれらを特集して会員の皆さんのが西南法人会の行事に参加することに前向きになれるようサポートできればと思います。

総務・広報委員会担当副会長 松本仁志

死亡保障

高度障がい保障

傷害後遺障がい保障

傷害医療費用保障

傷害休業保障

入院保障

傷害通院保障

疾病入院医療費用保障

疾病入院療養一時金保障

事業継続・事業承継相談費用保障

会社役員賠償責任保障

色々あるから総合保障。

経営者を取り囲むリスクは1つではありません。

まさに色々です。

だからこそ安心も色々必要です。

重責を担う経営者を守る、

※
幅広い保障を

法人会の経営者大型総合保障制度
広げよう
企業保障の
大きな傘を

ぜひお役立てください。

※保障内容の詳細については「設計書[契約概要]」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。なお、左記の保障の組み合わせには、所定の制限があります。

法人会会員のみなさまに

経営者大型総合保障制度

企業保障プラン + 一時金型
総合型V + Mタイプ

Premium

(大同生命の
無配当入院一時金保険)

(大同生命の定期保険+
AIG損保のベーシック傷害保険)

◎大同生命の商品の正式名称は次のとおりです。

総合型V :

大同生命の無配当年満期定期保険(無解約払戻金型) または
大同生命の無配当歳満期定期保険(解約払戻金抑制割合指定型)

Mタイプ :

大同生命の無配当入院一時金保険(無解約払戻金型)

 大同生命保険株式会社

広島支社/

広島県広島市中区銀山町4-17(広島大同生命ビル4F)

TEL 082-241-8191

 AIG損害保険株式会社

広島支店/広島県広島市中区基町12-6(富士火災広島ビル7F)

TEL 082-535-6010

◎この資料は2023年6月現在の商品内容に基づいて記載しており、
将来変更となることがあります。

◎この制度は、法人会の会員のみご加入いただける制度です。ご加入
後に法人会を退会された場合は、保険料の引き上げや損害保険部
分の解約等のお取扱いとなることがあります。

◎この広告は、保険商品の内容のすべてが記載されているものでは
ありません。ご検討・ご契約にあたっては、「法人向け保険商品のご
検討に際してご留意いただきたいこと」「設計書[契約概要]」「注
意喚起情報」「ご契約のしおり」「約款」を必ずご覧ください。また、
ご不明の点などございましたら、引受保険会社または取扱者にお
問い合わせください。



アフラックは、1983年より 「法人会福利厚生制度」を 受託しています。

あなたの一生に寄りそう保険会社として、約束します。
お客様ひとりひとりが創る、自分らしく充実した人生。
アフラックは、
そのお手伝いをする存在であり続けます。



法人会がん保険制度
法人会医療保険制度

「生きる」を創る。

Aflac

〈引受保険会社〉

アフラック

広島総合支社 法人会フリーダイヤル ☎ 0120-876-505

※今後の対応は担当の
募集代理店が行います。

税に強い経営者が 次世代を支える!

会員企業は
70万社超!

法人会キャラクター
けんた君

法人会って、
どんな団体?



4分で
法人会を
知れる!

スペシャルムービー
公開中!

法人会とは?

1. 企業と社会の発展を目指して国に税の提言!
2. 税の知識を経営の力に!
3. 経営者の仲間ができる!

 法人会

詳しくはWEBへ [法人会](#) 